

【草花の部屋】

キクザキセンダングサ(キク科センダングサ属 *Bidens laevis*)

和名：キクザキセンダングサ(菊咲梅檀草)

別名：ウインター・コスモス、ビデンス・ラエビス

英名：smooth beggarticks , bur-marigold

キク目 多年草

原産地：北米

花言葉：真心、調和、忍耐

花の色：白、黄、複色



← 写真-1 キクザキセンダングサ

撮影日：2002 年 10 月 26 日

撮影場所：M 邸

(大和郡山市内)にて

撮影者：M さん

ウインター・コスモスの名でセンダングサ属 *Bidens* のいくつかの園芸品種があり、なかでも日本でよく栽培されているのがイエロー・キューピッド(*Bidens laevis* 'Yellow Cupid')だそうです。

ウインター・コスモス (Winter cosmos、学名：*Bidens laevis*) とは、北米原産でキク科センダングサ属の耐寒性多年草/一年草です。花卉は、黄色または黄色地に白の複輪の五弁花で、初夏～冬の長期間にかけて咲き続けます。花がコスモス (*Cosmos*) と似ており、冬にも咲いているのが名前の由来です。しかし、コスモスはキク科コスモス属であるのに対し、ウインター・コスモスは同科センダングサ属の植物です。

花卉の先端に白色が入ったり、花卉の先端が 3～4 個に分かれている品種もあり、丈夫で育てやすい植物だそうです。霜が降りない地方では冬でも開花します。開花期は 10～12 月。

和名はセンダンに似た葉の形から「キクザキセンダングサ (菊咲梅檀草)」です。日本ではコスモスの終わったところに流通し、コスモスに似た花姿からウインター・コスモスと呼ばれていますが、和製英語の造語だとされます。英名は「Bur marigold (バーマリーゴールド)」です。

ウインターコスモスの仲間は日本にも数種が分布しています。種子が衣服につく、所謂「ひつつき虫」がビデンス属の植物で、ウインター・コスモスの仲間ということになります。属名の「ビデンス」の名前は、ラテン語の bi(数

字の2)と dens(歯)から来た合成語で、種子に歯のような2本のトゲがあることに由来しているそうです。

<ちょっと一言>

- ・イエローキューピット(B. laevis ‘Yellow cupid’) 花卉の先に白い縁取りが入り、鮮やかな黄色へのグラデーションが美しい品種です。流通量が多く、ウインター・コスモスの代名詞とも言える品種です。
- ・ホワイトキューピット(B. laevis ‘White cupid’) 白花品種です。イエローキューピットに比べると流通量は少ないそうです。
- ・他にも、黄花の「ゴールドキューピット」、薄い黄花の「レモンキューピット」、黄花にピンクの覆輪が入る「月姫」などが流通しているそうです